

橋本産業(株)のインターンシップ報告

橋本産業(株)総務人事部長
ライフキャリアアドバイザー - 高橋保雄

会社概要：資本金 2 億円。従業員 161 人。年商 112 億円。

事業内容 建築設備機器の開発技術商社。

(ポンプ・空調機器等卸販売、オリジナル商品・
特許商品の開発・製造、ポンプ等の機器のメンテナンス)

インターンシップを始めた理由と時期：学生の働く意識の低下が目立ち、採用実務者の立場から何とかしないと、近い将来わが社に合う学生が採れなくなる恐れを抱き始めたのがそもそもの理由で、きっかけは、親しくお付き合いをさせて頂いている大学からの要請を受けて、2001 年の 8 月にスタートした。(詳細は雑誌「企業と人材」(2002 年 11 月 5 日号 vol.35 803 に発表)

インターンシップの実施期間：毎年 8 月。2 週間(実質 10 日)。

対象は原則として大学 2 年生、3 年生。

過去の実績：2001 年 1 名 大学 3 年生(営業職希望者)

2002 年 1 名 短大 1 年生(総務事務職希望)

2003 年 7 名 大学 2 年生・3 年生(営業職希望者)

実施内容：前半 - 実習(商品と伝票の流れを知る)

後半 - 就職活動準備講座

(学んだ商品知識を用いて営業のロールプレイング。

学生と社会人の違い発見。ライフキャリアの足がかりを見つける。

EQ 能力の発見と自己分析・会社研究のポイント。)

成果：2 年生だった学生が今年も他業種のインターンシップを受けて、働くことへの認識を深めてくれた。

早い時期に数名のインターンシップ生が内定をもらった。

インターンシップ生の一人が当社を受験して内定した。

今後の方向：実習と就職活動準備講座の組み合わせを課題解決タイプへと変えていく。

参加学生が弊社と業界を通して仕事を理解するだけでなく、弊社のインターンシップに参加することで就業意識がより確かなものに育って行くように工夫をし、次年度の就職活動の糧とする。そのために、「EQ アセスメント」を活用して、自己分析に活かす。